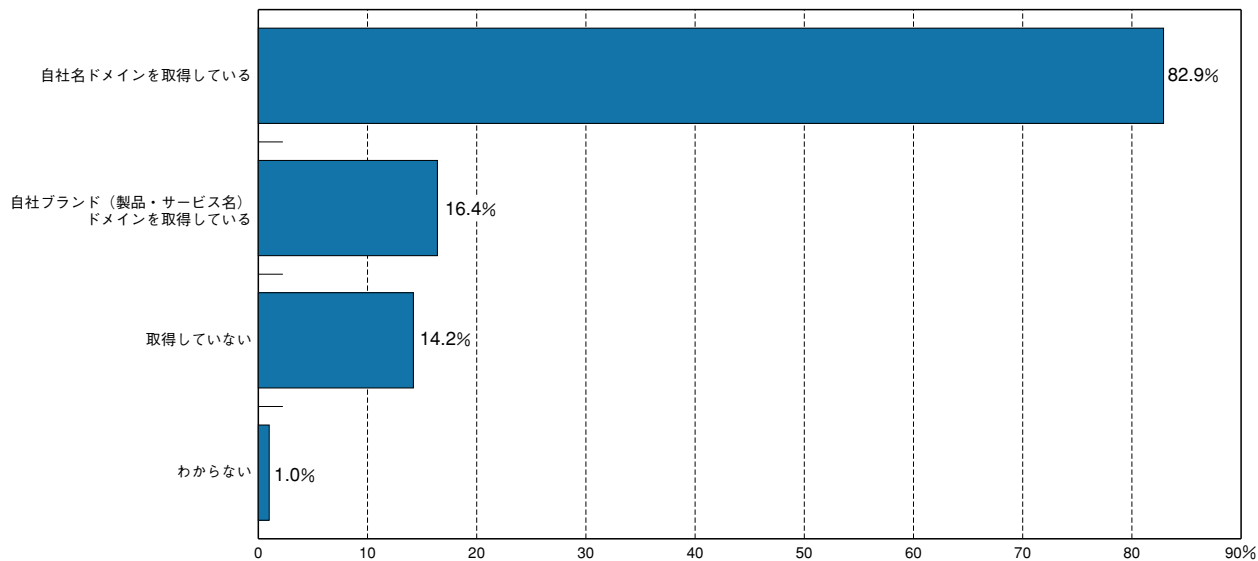


ドメインネーム

自社名ドメインの取得率が80%強

資料4-3-10 自社名やサービス名のドメインネーム取得状況 N=818

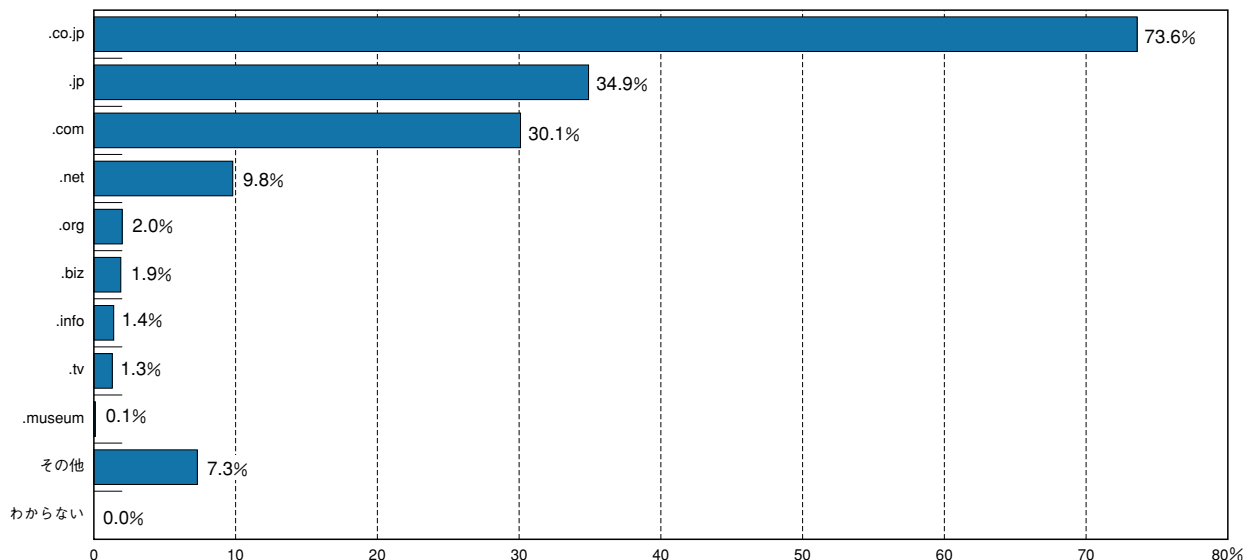


自社名やサービスのドメインを取得しているかどうかという質問である。自社名ドメインの取得率が80%強となっているが、これは、回答者に中小企業が多く含まれていることを考えれば、高い比率だといってもいいのではないだろうか。自社ブランドドメインを取得しているのが約16%というのも、かなり高い数字だ。

©impress,2004

.co.jpや.com以外に.jpドメインが健闘

資料4-3-11 取得しているドメインの種類 N=694



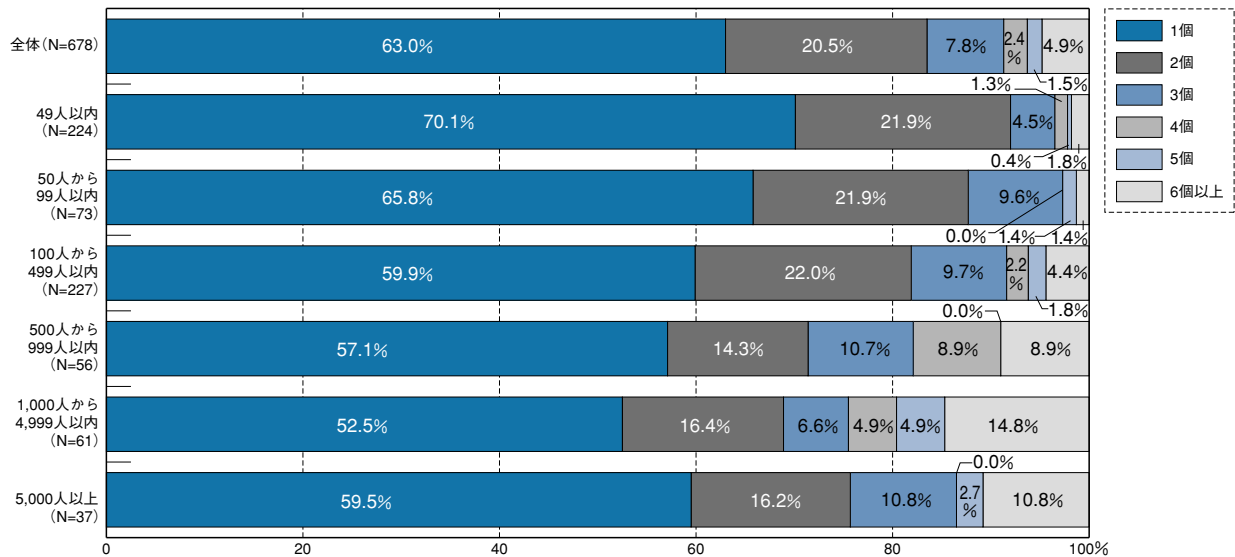
ドメインの種類としてco.jpが現在でももっとも広範に使われているというのは当たり前である。.comに関しても以前から広く使われているので、まったく驚きはない。だが、.jpドメインもかなり利用されてきていることがうかがえる数字である。他についてはほとんど無視できるレベルだといえる。

©impress,2004

ドメインネーム

自社ドメイン名を2個以上取得している企業の比率が20%

資料4-3-12 従業員規模別 自社ドメインネームの平均取得数（実数）

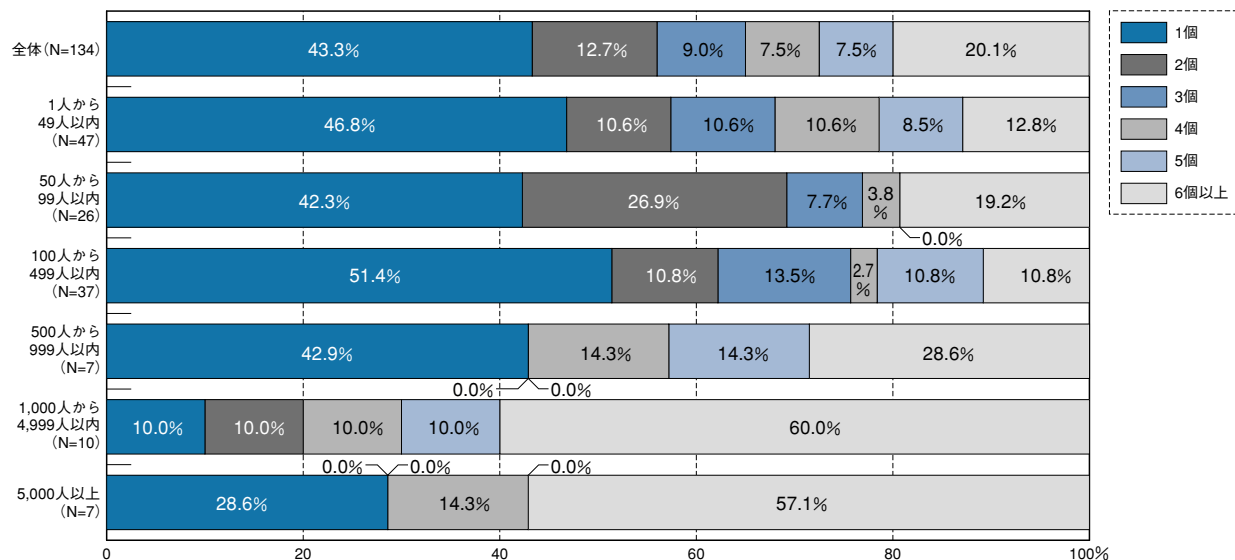


従業員数50人未満でも、自社ドメイン名を2個以上取得している企業の比率が30%程度に達している。小規模であっても、利用するかどうかは別として、将来のために、あるいは防衛策としてとりあえずドメインを取得しようとしている様子が見られる。企業規模に比例して、取得ドメインの数も増大する傾向にある。

©impress,2004

大企業では積極的なドメイン取得活動が行われる

資料4-3-13 従業員規模別 自社ブランドのドメインネームの平均取得数（実数）



こちらは社名でなく、ブランド名で取得しているドメインの数を従業員規模別に見たものである。やはり、社名と比較すると、全般的に取得数が多くなっていく。ここでも企業規模と取得ドメイン数が大まかには比例している。従業員数1,000人以上の企業では、かなり積極的なドメイン取得活動が行われている。

©impress,2004



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp